

同志社女子大学との食品開発プロジェクト 春学期を振り返って

京都市と同志社女子大学との産官学連携プロジェクトに参画し、スーパーマツモト様で販売するデリカ惣菜の開発に取り組んでいます。

春学期は、商品開発に関する講義やマーケティングリサーチを通じて商品コンセプトを検討しました。その結果、消費者ニーズの分析結果と、スーパーマツモト様からいただいたご要望を踏まえ、「9マス弁当」を商品コンセプトとして開発を進めることとなりました。

現在は、製品化に向けた試作を進めており、秋学期には試作品のブラッシュアップに加え、販促物の作成にも取り組む予定です。

①市場調査・試食会

スーパーマツモト様のお弁当・お惣菜と京果食品の商品を試食し、商品の特長やシーズを理解。マーケティングリサーチを通じて、消費者のニーズを分析。



②コンセプト・テーマの決定

ペルソナ分析を行い、高齢者の男女に設定。それぞれに提供する価値を整理し、「9マス弁当」を企画。



③ 9マス弁当の試作

テーマに沿い、各マスの役割や価値を意識した試作を実施。試作品を検証し、次回の試作に向けて改善点を整理。

